

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束においては、ミーティングや申し送り時など常に話していたが、研修としての記録がなく、職員の共通意識が図られていなかった。	年間事業計画を立て、その中に自施設研修を取り入れ、職員の共通認識を高める。	年間事業所計画を立て、定期的に自施設研修を行う。研修内容については、情報公開に伴う「8項目」を基準として行っていく。	6ヶ月
2	35	年二回の防災訓練は実施していたが、内容的に不十分であった。また職員の防災に関する意識に差がある。	安全且つ確実な避難誘導ができるように、定期的な自主訓練を行う。	年間事業計画を立て、月一回の自主訓練を実施する。また、運営推進会議のある月は、推進委員の方々や家族へも案内をし、自主訓練への参加や協力を頂く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。